

①サクラ ●

春に薄いピンク色の花を咲かせる木。キクとともに、日本の国花として親しまれている花。葉や花は塩漬けにしてお菓子の材料にもつかわれている



②イロハモミジ ★

お寺や公園にもたくさん植えられて、紅葉の美しいカエデ類の代表種。「いろはにほへと」と7つに裂けるものが多いことからこの名がついたともいわれているよ。実は羽根がついており2つがV字にくっついているよ。



⑥モミジバフウ ▲

モミジのように葉の先が5~7つに分かれていて大きさは15cm程度もあり、秋には紅葉するよ。実は鋭いトゲのある球状で1個ずつ垂れ下がってつく。リースの材料などに使ってもかわいいよ。



⑦クヌギ ●

実は丸くて大きく、どんぐりの帽子は反り返っている。葉のふちはギザギザしていて、先がとがっているよ。クヌギの木の樹液には、カブトムシなどの虫があつまるとよ。



⑧コウヤマキ ■

日本特産の種類。線形の葉は2枚の葉がくっついて1本になっているよ。枝に輪っかのように、ぐるっと生える。触っても痛くないのが特徴だよ。



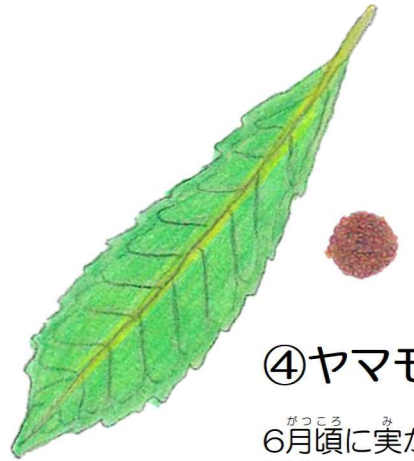
⑨トウカエデ +

3つにさけた葉で、葉のふちのギザギザはほとんどなく、表面にはツヤがある。アヒルの足のような形の葉。秋には、赤や黄、オレンジに紅葉しきれいだよ。



④ヤマモモ ◆

6月頃に実が赤く熟し甘酸っぱくて食べられる。ジャムにも加工されたりするよ。葉っぱは細長く、先に近い部分の方が幅が広いのが特徴。



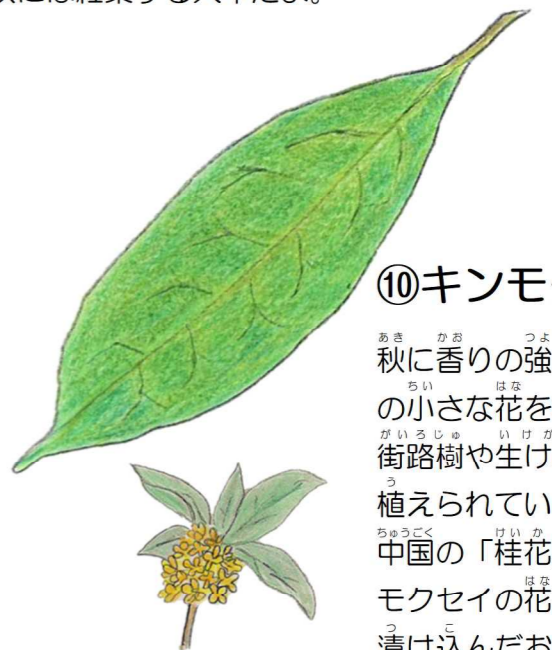
⑤メタセコイア ◆

ふわふわと羽のように柔らかい黄緑色の細い葉が対になってつく落葉樹。秋には紅葉する大木だよ。



⑩キンモクセイ ★

秋に香りの強いオレンジ色の小さな花を咲かせる木。街路樹や生け垣にもよく植えられているよ。中国の「桂花陳酒」はキンモクセイの花を白ワインに漬け込んだお酒で甘くて良い香りがするんだって。



# 県民の森

木々に触れよう!



さあ、森であそぼう!



県民の森は、昭和50年（1975年）に開催された全国植樹祭の会場をそのまま利用しており、園内には昭和天皇が植樹されたヒノキや皇后が植樹されたモミジがあります。

天気の良い日には、近江富士や対岸の比良山が見える、見晴らしの良い緑豊かな公園です。



## さが 探してみよう

いくつかの種類（しゆるい）の葉っぱ（は）をみつけられるかな？

みつけた葉っぱ（は）を自由に貼って、じっくり観察（かんさつ）してみよう！！

やってみよう！

- 見つけた葉っぱにインクを付けて、スタンプとして押してみてもおもしろいよ。
- 紙の下に葉っぱを置いて、上からやさしく色えんぴつでこすってみると…